

森林環境譲与税に関する高取町の令和5年度の決算状況

事業区分	事業名	事業総額(千円)			事業内容	実績	税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(千円)	(B)うち他の財源(千円)			
① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林地番図作成業務	1,766	1,766	0	市町村には森林所有者と林業経営者をつなぐ役割が求められている為、空中写真や3D地形図等リモートセンシング技術を用いて公図や土地登記簿情報等を利用し森林の管理権集積事業を円滑化し、森林経営管理事業の推進を目的とする。	作成面積 86.51ha	【ワンフレーズ】税活用により、上子島86.51haの森林地番図を作成を行った。また、新たに9.02haの間伐を追加的に実施することができ、森林の有する公益的機能の発揮につなげることができた。来年度の新たな森林整備箇所の把握もできることで、次年度の施策へつながる。
① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	施業放置林解消活動推進事業	363	363	0	高取町の森林状況に詳しい森林組合をマネージャーとして選任し、施業放置林整備事業の制度の説明、森林所有者との協定締結、現地立会、書類作成、森林境界明示の実施。	調査面積 9.02ha	【詳細】高取町は、過疎地域に指定される程人口の減少が激しく、森林管理を行うはずの森林所有者が高齢化し、次世代の転出により森林の管理が行き届いていない。また、小さな町では財政状況が苦しく、町単独として、私有地森林の管理を伴う施業は難しいのが現状である。施業が放置された森林が数多く点在し、大雨などの災害が多い中早期の施業及び整備が必要な状況であるため、森林環境譲与税を活用し更に森林整備を進めていきたい。
③ 私有林整備	施業放置林整備委託事業	3,520	3,520	0	森林の有する多様な公益的機能の発揮が高度に期待され、町民がこれら整備の効果を実感できる場所において、土砂の流出や崩壊を防ぐ機能や木材などを供給する機能を果たせるよう、間伐施業を行う。	間伐面積 9.02ha	